

昭和30年11月5日

九月定例町議会

九月の定例町議会は、第二十二号台風通過直後の九月三十日に招集され、十月二日及び八日の本会議に於いて、伝染病隔離病舎建設を始め台風災害対策に対する減免税等の諸問題について、慎重なる審議を重ねてこれを議決しました。

次にその内容を皆さんにお知らせ致します。

三町政だより

郡場所 諸役番 鳥鶴 埼玉県 1 桑原 印刷所
行北町 三電責任者 動画編集部
發崎印 刷所
都城市野口紙店印刷部

隔離病舎を建設

伝染病対策の道を開く

昨年建設された施設を持つている本町が、町立病院は、近代医学の力をもつてこれを駆逐する施設もなく夜皆さんの健康に努めを継続しておられます。完備された施設とその陣容は他町村の要望にさえており、三股町が県下に誇るべき堂々たる衛生殿堂の顔を呈しておられます。そして皆さんの病院に対する信頼感は更に大きくなっています。しかし乍ら、これ程の病院を建設することを、この関係上、本町の場

隔離病舎は組合立

（三股、山之口、中郷）

隔離病舎の建設は、現在合は、中郷村、山之口村と

厚生省が、單獨町村で建設共同で隔離病舎組合を設置するよりも二三の町村が

共同で設置することを、めている関係上、本町の場

隔離病舎建設費は

五百八十五万一千五百円

▲ 残りの二分の一は起債▲

11月3日 日文化体育大会は賑う

栄冠は山新の頭上に

台風災害に對して

町税減免の條例を制定

（三股、山之口、中郷）

隔離病舎の建設は、現在合は、中郷村、山之口村と

厚生省が、單獨町村で建設共同で隔離病舎組合を設置するよりも二三の町村が

共同で設置することを、めている関係上、本町の場

隔離病舎建設費は

五百八十五万一千五百円

▲ 公共事業費の三分の二は国庫補助▲

要としますが、この事業費百八十五万二千五百円を必

とどめるのが五百六万六千円

百八十五万二千五百円を必

とどめるのが五百六万六千円

